

第6期 東久留米市地域産業推進協議会
(第3回会議録)

- 1 日 時 令和元年8月20日(火)午後6時30分～午後7時35分
- 2 会 場 東久留米市役所6階602会議室
- 3 出席者等(敬称略・五十音順)

秋田 茂良	伊藤 成美	岩崎 哲二	大山 裕嗣	齋藤 正人	篠宮 武博
篠宮 利則	篠宮 宣典	土田 健太郎	水越 泰弘	横山 和子	吉弘 拓生

事務局 山下、島崎、浅海、森本、小山、武井、臼井、瀬下
オブザーバー 古館(一般社団法人地域活性化センター副参事)
傍聴者 1名
欠席 なし(途中退席:篠宮宣典会長、篠宮武博委員、篠宮利則委員、)

4 議 事

- 1 開 会
- 2 挨拶
- 3 報 告
- 4 議 事

(1) 各事業部会の今後の取り組みについて(報告・質疑)

- ① イベント推進事業部会
- ② 情報発信推進事業部会
- ③ 新産業創出推進事業部会

(2) その他

5 連絡事項

- (1) 委員からの報告
- (2) 事務局からの報告

6 次回協議会開催日

日 時 及び 場 所: 後日連絡

7 閉 会

1 開 会

【事務局】 本日はお忙しいところ第3回東久留米市地域産業推進協議会にお集まりいただきありがとうございます。只今より、第3回東久留米市地域産業推進協議会を開会したい。

2 挨拶

【会長】 お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。本日は消防団の予定と重なり途中退席し副会長に進行をお願いする。前回より各事業部会が進み、他事業部からも活発な意見交換をお願いしたい。

3 報 告

【会長】 8月3日（土）、情報発信推進事業部による駅前夏まつり、上の原の夏祭りでのるめちゃんの賑やかし事業、お疲れ様でした。（途中退席）

（議事進行は副会長に交代）

4 議 事

【事務局】（配布資料の確認）

- ・次第
- ・イベント推進事業部会
- ・情報発信事業部会報告
- ・新産業創出推進事業部会報告
- ・各種チラシ等

【副会長】 本日は傍聴者が1名おられる。どうぞよろしく願いいたしたい。

（1）各事業部会の今後の取り組みについて（報告・質疑）

《イベント推進事業部会》

【副会長】 イベント推進事業部会の報告をお願いしたい。

【委員】 事務局より報告をお願いしたい。

【事務局】 7月17日に第4回イベント推進事業部会を開催し、引き続き今年度、来年度に実施する事業について検討した。今年度は11月24日（日）に地域産業推進協議会主催で農業体験ウォーキングを開催することを決定。コースと農業体験の内容としては、イオンモール東久留米発着で柳久保小麦に触れる、使う、食べるといった形で東久留米にしか無い柳久保小麦という特産品を中心に据えた事業内容としている。柳久保小麦の

麦撒きの場合は11月下旬に行うことと、関係者の日程調整の都合で実施予定日を決めている。イオンモール側からも事業の実施について共催の内諾を8月16日に得ている。コースはイオンを出発し、市南東部の畑で小麦の種まき体験を行い、近くの地区センターでヒンメリづくりに挑戦する。その後直売所などに立ち寄りイオンモールに戻り、最後に柳久保小麦の煮いだんごを試食してもらうコースである。続いて、来年度実施する事業の検討については資料のⅡ参照。ヨガといえば女性のイメージではあるが、女性だけでなく男性も参加しやすく、市内事業者の健康経営に繋がるような事業内容とするという方向性に決定。また、事業参加者だけでなく、広く市民が体を動かすきっかけとなり、継続的に取り組んでいけるように、事業で行うヨガ・体幹運動の動画を市ホームページに掲載することが可能かを検討していくことを決定。事業の実施パートナー、実施場所などは引き続き検討していく。

■ 事業実施パートナーの検討

事業実施パートナーの候補者の一つとして、プロサッカー選手が代表を務める株式会社の運動事業部の担当者に8月14日来庁いただき、提供可能なサービス、報酬等について話し合いを実施。先方からのヒアリング内容の概要は以下のとおり。

- ・当該プロサッカー選手のイベント参加は99%不可能。
- ・収益事業の集客目的でなければ当該プロサッカー選手のビデオレターは検討可能。
- ・民間企業や自治体の職員向けの健康経営セミナーなどを実施しているが、その場合、基本的に屋内実施。
- ・会社（スタッフ）には、トップアスリートを支援してきた実績が蓄積されており、セミナー当日に参加者が自身の体が変わることを実感してもらえるようにしている。色々なテーマで事業を複数回実施し、ニーズに特化していくことが理想。
- ・食事業も行っているので、地場産野菜を中心とした食事の大切さは伝えられる。（レシピ等）
- ・例えば、仕事柄で肩こり・腰痛を持つ人々に、座学・実技90分間（50人程度）セミナーでは約20万円～（映像も使用）。
- ・広く市民に観てもらおう映像・動画の提供も検討可能。その報酬感は別途検討し、後日連絡する。
- ・イオンモール等との連携なども検討しているが、当該株式会社及び選手のスポンサーの関係でNGとなる企業はないかは確認し、後日連絡する。

■ ヨガをはじめとしたスポーツと都市農業を抱き合わせた事業

実施場所と開催内容の案は次のとおり。

- ① 六仙公園、イオンモール内グリーンパークでヨガを行う場合。（協力：イオンモール東久留米店）小麦のタネ植え or 麦ふみ体験→ヨガ→農産物マルシェ→プチフルの柳久保小麦パンの昼食→ヒンメリ作り（イオンモールにて）

- ② 小山台遺跡公園（協力：フィットネスクラブ） 小麦のタネ植え or 麦ふみ or 野菜の収穫体験→ヨガ→駅前周辺直売所→成美教育文化会館で野菜たっぷり煮いだんごづくり
- ③ 上の原東公園（協力：スパジアムジャポン） 北口周辺の畑で収穫体験→ヨガ→農産物マルシェ→パン工房モナモナのパンの昼食（柳久保小麦を使ったパンがある）→スパジアムジャポンへ。

資料の後半には、全国各地の地域で行われているヨガイベントの事例を掲載している。また、資料の III として、今後引き続き検討していく事業の案を掲載。ダイヤモンド富士の観覧スポットで、農産物の直売イベントを行う案を検討している。事務局からの報告は以上となる。

【委員】補足説明をしたい。来年度予定の事業については詳細な内容は決まっていないが、ヨガ・体幹運動の事業を行っていく方向性が決まった。開催場所も含め、9月以降の事業部会において、引き続き検討していく予定である。

【副会長】イベント推進事業部会の報告に関して、委員より補足等があればお願いしたい。また、他事業部の委員の皆様からのご意見ご質問等あればお願いしたい。

【委員】率直な疑問としてなぜヨガなのか。そもそも「健康経営」とは何なのか。また、どのくらいの期間を想定している事業か。

【委員】健康経営とは、大きな会社等が職員に健康になってもらい、やる気も出て生産性を上げていくことが会社の業績に繋がっていくだろうという考え方のことである。期間の想定については、1回のイベントとして企画。ただし1回のイベントだと、それだけで終わってしまうので、これをきっかけに続けていただきたいという考え方である。また、事業の様子を市役所のホームページなどに動画を掲載し、見ていただき健康経営を啓発していく。何故ヨガかという、ハードな運動をするというよりも、普段全く体を動かさないような人でもできて、かつ継続していけるようなものとしてヨガを選んだ。

【委員】提案として、参加対象者を絞ることを提案する。市内で活動している人というかたちで対象者を絞ることにより、一層の繋がりが生まれるのではと考える。

【副会長】11月24日のイベントは何時からになるか。

【事務局】午前9時から2時位を予定している。

【副会長】このイベントは地産協の委員全員で関わるイベントで、他事業部からのお手伝いが必要な事業か。

【事務局】是非お願いしたい。

【副会長】委員は是非予定を開けてあけておくようお願いしたい。

《情報発信推進事業部会》

【委員】情報発信推進事業部会の報告について、事務局より報告をお願いしたい。

【事務局】8月3日（土）駅前商店会、東久留米団地の夏祭りで、着ぐるみのるめちゃんが出動した賑やかし事業を行った。委員の皆様からご協力をいただき、どうもありが

とうございました。前回の5月29日に開催した第2回本会議以降のところ、6月27日、7月24日、そして本日8月20日の3回、事業部会を開催しており、第6期としては計7回の事業部会を開催し、① 多摩の魅力発信イベントへの取り組み ②デザインマンホール蓋モチーフ SNS アンケートへの取り組み ③ゆるキャラ (R) グランプリ2019 への取り組み ④SNS 講座開催に向けた取り組み の4点を主軸に議論を深めているところである。

① 多摩の魅力発信イベントの概要

東京都総務局行政部振興企画課多摩振興担当が所管し、多摩地域30市町村に対して水道、ガス、電気等のインフラや備品を含め、1団体につき原則として1ブースを都が用意し、豊洲市場イベントスペース内において、計2日間（11月15日（金）・16日（土））2日間にわたり各団体自慢の特産品の販売や飲食提供、また観光情報等のPRを行う事業である。また、イベントスペースではご当地アイドルのステージショー等も行われることとなっている。平成31年4月より東京都から事業の実施に係る調査等が開始され、以下のとおり検討を進めてきた。

(5月29日) 第4回情報発信推進事業部会及び第2回地域産業推進協議会において、同部会で取り組んでいく旨を決定した。

(5月31日) 多摩の魅力発信イベント第1回担当者会議に参加するとともに出展に係る概要調査票の提出依頼があった。

(6月20日) 概要調査票を提出した。

(6月27日) 第5回情報発信推進事業部会において出展アイデアを広く募集する旨決定。

(7月1日) 商工会、農協、JCに対し、アイデア募集の依頼を行った。

(7月19日) アイデア募集の締切

(7月24日) 第6回情報発信推進事業部会において、応募状況を報告。8月6日多摩の魅力発信イベント第2回担当者会議に参加するとともに出展に係る詳細調査票の提出依頼があった。（8/30締切）

(8月20日) 第7回情報発信推進事業部会において、事務局推薦を含める出展案を確認

資料1をご覧いただきたい。イベントの名称は「多摩の超文化祭」、場所は豊洲の屋外スペース、2日間で1万5千人を集めたいと考えている。事務局は東京都、受託先は電通。8ページは豊洲市場全体の平面図、配置図となる。アスファルトの駐車場だが、何か開催する際には、ここでイベントを開催している。他のページはゴミの出し方、食品を取り扱う際の注意点などが記載されている。出展アイデアは商工会、農協、青年会議所様などにアイデアを募集した。

- ① 東久留米柳久保小麦の会 柳久保ラーメン（生麺）
- ② 東京みらい農業協同組合 ノーワックスレモンの販売

- ③ 東久留米手打ちうどんの会柳 柳久保うどん（生麺）
- ④ 東久留米市地域産業推進協議会 シャルキュトゥリーモエ
- ⑤ 東久留米市産業政策課 野の幸 奈良山園 東京ジャム・東京百花はちみつ
- ⑥ 東久留米市産業政策課 ダイヤモンド富士に関するパネル展示

金曜日が物販、土曜日が飲食提供と物販と考えている。また、ご当地アイドルショーについては東久留米市からは青年会議所が選んだ大使のダンスパフォーマンスと考えている。8月30日〆切の調査で出店確認を行う。

② デザインマンホール蓋モチーフSNSアンケートへの取り組み

令和元年度より、東京都産業労働局観光部振興課において「デザインマンホール蓋設置・活用等推進事業費補助金」が創設された。東久留米市においても検討を進め、年内での事業完了スキームの確立が図れたことから、令和元年第2回市議会定例会に本事業に係る補正予算案を計上し、事業を進めることとした。モチーフについては、東久留米市民に広く親しまれているとともに、下水道事業と相性の良い「地域資源PRキャラクター湧水の妖精るめちゃん」を起用することとし、複数存在するポーズの中から、情報発信推進事業部会により運営しているSNS（東京はしっこチョコっと東久留米 フェイスブック、インスタグラム）で4点提案、アンケートを実施し、モチーフを決定することとした。アンケート実施期間は補正予算成立後7月1日から7月5日までの計5日間行い、結果は別添資料のとおり。SNSで提案したモチーフは、競争に差が出ず僅差となり、全てが40票以上で拮抗していたため、4つを採用したいという委員の意見より、その方向性で事業を進めている。

③ ゆるキャラ（R）グランプリ2019への取り組み

「東久留米市地域資源PRキャラクター湧水の妖精るめちゃん」は、平成27度よりゆるキャラ（R）グランプリに継続してエントリーしてきたものの、今ひとつ投票数が伸び悩む状況が続いたが、令和元年度のエントリーについては様々な意見があり、事業部会で検討を行った結果、①デザインマンホール蓋を活用した周遊性向上事業との相乗効果②来年度迎える市制50周年に向けた機運醸成を期待し、例年以上の周知及び投票啓発活動をするを条件として引き続きエントリーすることとした。なお、投票啓発活動にあたっては、既存の雑踏を有効に活用することとし、市内で開催されている地域のまつりに参加することで、まつりの活性化と事業の効率性について相乗効果を生み出すことが期待されるため、8月3日の駅前商店街、上の原まつりで賑やかしを行い、その場で「ゆるキャラ（R）グランプリ2019」の投票を呼び掛けた。続いて、8月24日（土）17時30分頃滝山・前沢みんなの夏祭りでも行う。他事業部の委員の皆様も、お時間等あれば17時30分に西部地域センターにお集まりいただきたい。また、お手元に配布済みのカラーチラシ、ホワイトボードに貼り出しているポスターを確認いただきたい。今年

度は地域産業推進協議会の事業予算で印刷させていただいた。

④ SNS 講座開催に向けた取り組み

令和2年1月から2月頃を目途に、商店の経営者や SNS を有効活用している若者をターゲットとし、効果的なエンゲージメントの獲得や SNS の落とし穴等に係るセミナー開催に向けて現在調整中。8月29日（木）にプレイライフ株式会社様との第1回打ち合わせ会を予定している。事務局からの説明は以上となる。

【委員】補足説明を行う。多摩の魅力発信イベントについては出店ブースが小さいため、全ての方に募集をかけることができなかったが、アイデア募集されているものでうまく市内の PR をできるよう考えている。デザインマンホールについては、デザインの投票数が拮抗しており、市内の周遊に繋げるということで4パターンを採用することが決定。ゆるキャラ（R）グランプリ投票啓発事業については8月3日（土）駅前夏まつりと上の原の夏まつりにて実施した。是非委員の皆様からの投票をお願いしたい。8月24日（土）には委員の皆様も応援にいらしていただきたい。SNS 講座はまだ現在進行形、詳細が決まり次第、追って報告したい。

【副会長】情報発信事業部会の取り組みについて、ご意見ご質問があればお願いしたい。ここで皆様にお願ひがある。フェイスブック・インスタグラムについては事務局と事業部長が頑張っているの、委員の皆様も「いいね」や拡散をしていただき、SNS セミナーが終わったら是非投稿などもしていただきたい。11月15日～16日の多摩の魅力発信事業に関しても、委員の皆様と是非一緒に東久留米を盛り上げていただきたい。

《産業創出推進事業部会》

【委員】新産業創出推進事業部会から報告させていただきたい。事業部は前回の協議会の後、先月の末に第4回目の事業部会を開催した。主にシェアキッチンについての話であった。詳細は事務局より報告願ひたい。

【事務局】取組について報告させていただきたい。

① シェアキッチンにかかる取組について

本部会にて取り組んでいるシェアキッチンについて、今年の4月1日に開設後、本日まで4件の問い合わせがあった。

実際に飲食店がオープンするまで、①問合せ⇒②施設見学⇒③利用審査申込書の提出⇒④審査会⇒⑤決定、利用申込書の提出、オープン準備⇒⑥オープンの段階を経るが、現在は②の段階で止まってしまっている状況であり、③の利用申込提出がない状態である。そのため、③の段階に至るため、問い合わせがあった方に対する定期的なアプローチを行う。また、興味を持ってもらう人を増やすため、知名度を上げる周知方法について部会内にて検討を行った。その結果、（資料1）のチラシを作成し、8月24日（土）

滝山・前沢みんなのまつりにおいて18時半から配布をする予定で考えている。更なる周知につとめていきたい。また、シェアキッチンに詳しい方などをオブザーバーとして招き、検討を進めてまいりたい。また、受付時の評価や面接時の評価基準を統一するため、(資料2)(資料3)のとおりチェック表等を作成した。

② 企業転出防止に係る準工業地域に係る取組について

これまでと同様、市内に移転を希望する企業、立地希望者情報の提供事業にかかる周知及び準工業地域の開発等の情報収集を行ってきた結果、新たに3件の企業立地希望があった。(市内⇒市内移転：1件、市外⇒市内移転2件)。申請者に共通するのは、「現在の事業用地が狭く、より大きな土地が必要である。都内でなければ、広大な事業用地はあちこちにあるが、雇用や交通の便等を考えると東久留米市や近隣市が対象である。」という意見であった。一方、企業誘導可能な事業用地を所有する土地所有者は見つからない状況である。報告は以上となる。

【委員】補足説明をしたい。シェアキッチンの取り組みについて、部会でも様々な話をしたが、もう少し問合せがあると思っていたが、現実には報告のとおりである。今回、新しく良いチラシができたので、滝山のまつりで配布する予定である。家族連れで遊びに来る用事があれば、アルゴ参番館の前で配布するので是非お越しいただきたい。これだけでなく、色々な場所にチラシを置き、宣伝効果を高め、より多く裾野を広げ興味を持っていただき、ご活用いただきたい。委員の皆様も、お知り合いに興味があるような方がいらっしゃった場合には、お話し等をしていただけるようお願いしたい。企業流出転出防止については毎回同じ話になるが、なかなか実際には取組は難しい。しかし、将来の東久留米市を考えた時に、優良企業の市外転出防止対策は必要不可欠なことである。引き続き事業部会で話し合いを進めていきたいが、いずれにせよ産業政策課だけでは取り組めない問題であり、課の垣根を飛び越えて、市として取り組んでいく問題である。

【委員】8月24日に所用があり参加できないので、このチラシを近隣の商工会経由で配布をしてもらい、近隣市から東久留米市で起業をしたいという潜在的な方の掘り起こしができたらと考えている。

【委員】シェアキッチンに関して、ここまで様々な仕組みを考えて作り上げているので、何とか成功させたいと考える。まずは最初の事業者が入ることが重要、どなたかお知り合いがあつたら是非ご紹介いただきたい。

【副会長】新産業創出推進事業部会の取り組みに対し、ご意見ご質問がある方はお願いしたい。

【委員】今回の新しいチラシはインパクトがありとても素晴らしい。

【副会長】是非インスタグラム、フェイスブックで情報発信をしていきたい。

【委員】これからJAにもお願いしていく予定である。地場産野菜を使った料理を提供で

きるようなお店ができれば良いと考えているため、是非農業関係者の皆様からのご協力をお願いしたい。

【副会長】ほかに意見・質問等あるか。

(2) その他

【副会長】その他について、事務局よりお願いしたい。

【事務局】カラー刷りのまちづくりサポートセンターのチラシに当協議会委員と情報発信推進事業部会の取り組みが掲載されているのでご参照願いたい。

5 連絡事項

(1) 委員からの報告

【委員】イベント推進事業部や情報発信推進事業部会が行う様々なイベントについては、事業部会の事業ではあるが、あくまで当協議会の事業として極力全員が参加できるよう、事務局よりメール等で参加の呼びかけを行っていただければ有難い。

【副会長】会長の所属している東久留米市消防団第4分団は、来年10月に開催する消防団の東京都大会の出場に向け、毎週火曜日に練習している。皆で来年の10月には応援に行けたらと考える。

(2) 事務局からの報告

【事務局】ショッピングセンタークルネ内のスーパーサミット様より、社会貢献事業を行いたいとの申し出があった旨ご報告させていただきたい。現在の店長は昨年の9月の就任されたのだが、その際、地域貢献事業を行うようにとのミッションを背負っての就任であるとのことだ。皆様の事業の中で、野火止エリアでできることがあれば、選択肢の一つとして加えていただければと考える。

【事務局】情報発信推進事業部会の取り組みについて、皆様の事業として、8月24日（土曜日）17時半に西部地域センターで、るるめちゃんの着ぐるみを使った賑やかしを開催するので、お時間がある方は是非お手伝いをお願いしたい。また、多摩の魅力発信イベントについても適宜報告させていただくが、11月15日（金）、16日（土）のところで、可能な1日だけでもお手伝いをお願いしたい。

【事務局】8月10日（土曜日）に放映された「アド街ック天国」の反響について。市役所1階の「カフェてん」の柳久保小麦の手打ちうどんは、放送以降は連日完売だとのことである。今までは完売したことはあまりなかったとのことを伺ったため報告したい。

6 次回協議会開催日

【事務局】追って、早めに調整をさせていただきたい。

7 閉 会

【事務局】長時間に渡り、お疲れ様でした。3部会より報告があったとおり、様々な事業、そして来年度開催する事業について組み立てができつつあるところであるため、今後も引き続きよろしくお願いいたしたい。また、副会長からもお話があったとおり、消防団の第4分団について、北多摩地区の消防団17市の中から数市が選ばれるものであり、北多摩地区の中でも東久留米は3~4年に1回のチャンスである。その中でも、東久留米市内の消防団は10団あるため、そう考えると、30~40年に1回、出場する機会があるかというところである。都大会当日は、選りすぐりの消防団が演技・技術を競い合う。また、当協議会開催日と重なる場合も多々あるかと思うため、皆様方からのご理解ご協力をお願いいたしたい。また、市内では議会をはじめ、今後も当協議会に対する期待が高まっているため、引き続きどうぞよろしくお願いいたしたい。

【事務局】只今をもって、第3回地域産業推進協議会を閉会したい。